

∴
知財産敷童（ざしきわらし）語り部
∴

『知的財産室長着任の御挨拶』

「メールマガジン 知財産敷童かわら版」を御拝読いただきありがとうございます。
4月から東北経済産業局知的財産室長に着任しました、楯澤（ぐみさわ）道夫と申します。
めずらしい名字（漢字）ですが、私自身、ぶにっとした体型をしていますので、お会いした際、グミ
キャンディーを連想してもらえれば覚えていただきやすいのかなと思います（笑）

着任後、支援機関等の皆様と御挨拶させていただく機会があり、東北地域各県を訪問させていただきましたが、幸運なことに桜の時季と重なり、各地の満開の桜を堪能することができました。新しい
環境で少し不安な気持ちも、きれいな桜に勇気づけられました。

私は、5年前まで四国経済産業局に同じく知財室長として2年間在籍しており、その後、特許庁で3
年間各地域の知財室を支援する業務に携わってきました。
東北経済産業局では、皆様との出会い・ご縁を大事にしながら、これまでの経験を活かし、東北地域
の持続可能な経済社会の実現を目指した取り組みに、知的財産という面からサポートさせていただ
きたいと思います。

東北地域の知財に関するトピックスとして、今年1月、福島県、特許庁及び公益財団法人福島イノ
ベーション・コースト構想推進機構による知的財産の保護及び活用に関する連携協定が締結されま
した（注1）。

また、4月には、特許庁が今年度から新たにスタートする「知財経営支援モデル地域創出事業」に、
知財を活用した地域の企業成長や地域活性化に意欲的な自治体として、青森県が選定されていま
す（注2）。

このような知財を中心とした新しい地域支援ネットワーク強化の動きに、ご支援、ご協力させてい
ただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

<参考>

注1：特許庁は福島県及び公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構と連携協定を締
結しました（経済産業省ホームページ）

<https://www.meti.go.jp/press/2023/01/20240122002/20240122002.html>

注2：知財重点支援エリアとして3地域を選定しました（経済産業省ホームページ）

<https://www.meti.go.jp/press/2024/04/20240410001/20240410001.html>

※配信元：東北地域知財戦略本部事務局（東北経済産業局知的財産室）

※本コラムの無断転載を禁じます。